



板野西小校長室だより

子ども 保護者 地域が 輝く西小に
令和8年1月23日 板野町板野西小学校

令和8年がスタートしました。本年も、よろしくお願い申し上げます。

さて、15日間の冬休みでしたが、お子様はどのように年末・年始を過ごしましたでしょうか。先々週、学校では子どもたちの元気な声が響き、昼休みにはたくさん子どもたちが遊んでいる姿を見ることができて本当にうれしく思っています。

『一月は行く、二月は逃げる、三月は去る』と言います。1月から3月までは行事が多く、あっという間に過ぎてしまうということです。3学期は、実質2ヶ月あまりの短い期間ですが、1年間の締めくくりをしなければならない大切な時期です。子どもたちが、新しい年を迎えてたてた目標に向かって、充実した学校生活を送れるように願っています。

新学期の話

令和8年1月8日(木)に、第3学期の始業式を行いました。私が子どもたちに、話したことをお知らせします。

まずは、今年の干支である、午年について話しました。今年は午年ですが、それも60年に一度巡ってくる丙午です。丙午について調べてみると、丙午は情熱やエネルギーに満ちた、大きな変化と飛躍のチャンスがある年です。新しい挑戦や積極的な行動が成功の鍵となります。みなさんも心機一転、気持ちを新たにして勉強や運動をがんばっていきましょう。

次は、3学期という学期について、話しました。3学期は、この1年間をまとめる時期だと言われます。では、どうして1年間のまとめをするのでしょうか。それは、この3学期が次の学年につながっていくための準備の時でもあるからです。3月で3学期が終わり4月になると6年生は中学生になります。1年生から5年生の人たちも、一つずつ学年が上がります。何もしなくても、一つずつ学年が上がります。しかし、きちんと準備をして次の学年に上がった人と、何も準備しなくて上がった人とでは、上がったからの生活や学習に違いがあると思います。何をすることも準備をして臨むと、いい結果が出やすいのだと、話をしました。

最後に言おうか迷ったのですが、勉強も運動を友達関係も「ウマ」くやっていきましょう。午年だけに。子どもたちは全員ポカーンとしていました。最後には、少し笑ってくれました。ホッとしました。

幼・1・2年おもちゃまつり

1月20日(火)に、幼稚園年長さんを招待して、おもちゃまつりを行いました。おもちゃまつりとは、1・2年生が生活科の時間に作ったおもちゃを使って、園児と交流する会です。始めに2年生が作ったおもちゃコーナーを、1年生と年長さんがペアになって回って行きました。2年生のコーナーは、5つありました。めいろとゴーゴースライダー、ぴよんコップコーナー、車スライダー、さかなつり、とくてんスライダーです。さすが2年生、声をかけて呼び込みを行い、コーナーの説明も上手にしていました。コーナーでの遊びが終わると、シールを貼ってあげていました。景品を作ったしているグループもありました。

次は、1・2年生が交代して、1年生が準備をして2年生と年長さんがペアになり回りました。1年生のコーナーは、4つありました。さかなつり、どんぐり迷路、マラカスチーム、どんぐり探しです。1年生は、初めての生活科の学習でがんばって作っていました。また、初めてだとは思えないくらい上手に説明をしていました。年長さんが楽しんでくれて、よかったと思います。1・2年生も年長さんによるこんでもらって、うれしそうにしていました。来年は、年長さんが、1年生になって今の年少さんを楽しませてほしいと思います。

